

IV. 推薦入試

1. 各学部・学科課程（コース・専攻）の募集人員・出願要件・選抜方法等

区分	センター試験を課す
実施学部・学科等名	教育学部 学校教育課程 小中一貫教育コース 小学校主免専攻
募集人員	12人
出願要件	<p>1. 高等学校を平成29年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者 2. 小学校教育に対する熱意を有し、教員としての適性があり、学習成績全体の評定平均値が4.0以上で、出身高等学校長が責任を持って推薦できる者 3. 合格した場合は入学することを確約できる者</p> <p>※高等学校には中等教育学校、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。</p>
選抜方法等	<p>大学入試センター試験の成績、面接及び出願書類（推薦書、調査書及び志望理由書）の結果を総合して選抜します。</p> <p>○ 大学入試センター試験の利用教科・科目名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国（国語） ・数（数Ⅰ、数Ⅱ・数Aから1）と (数Ⅱ、数Ⅲ・数B、簿、情報から1)の2 ・地歴・公民（世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B、現社、 倫、政経、「倫・政経」） から1又は2) ・理（物、化、生、地学、(物基、化基、生基、地基から2)から1又は2) ・外（英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓から1) <p>[5教科7科目、5教科8科目、6教科7科目又は6教科8科目]</p> <p>(注☆) 次の①②③④よりいずれか選択</p> <ul style="list-style-type: none"> ①地歴・公民から2科目と理科の基礎を付した科目2科目、 ②地歴・公民から2科目と理科の基礎を付していない科目1科目、 ③地歴・公民から1科目と理科の基礎を付した科目2科目と基礎を付していない科目1科目 (同一名称科目(物基と物、化基と化、生基と生、地基と地学)の選択は不可)、 ④地歴・公民から1科目と理科の基礎を付していない科目2科目 <p>※指定した教科・科目（第1解答科目の指定を含む）を受験していないことが判明した場合、合否判定の対象とはなりません。</p> <p>※大学入試センター試験については、22ページの注意事項（教育学部）を必ず読んでください。</p> <p>※大学入試センター試験の成績は、平成31年度のものに限り利用します。</p>
出願期間	平成30年12月17日（月）～12月19日（水）
選抜期日	平成31年1月25日（金） ※受験者数によっては、長時間にわたることもあります。
合格発表日	平成31年2月12日（火）
その他の	推薦人員は、各高等学校から3人以内とします。

区分	センター試験を課さない(専門学科枠)		
実施学部・学科等名	<p style="text-align: center;">教 育 学 部</p> <p style="text-align: center;">学校教育課程 小中一貫教育コース 中学校主免専攻</p>		
募集人員	<p style="text-align: center;">3人</p> <p style="text-align: center;">※選択できる教科及び募集人員</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="width: 40%;">技術 2人</td> <td style="width: 40%;">技術以外の教科 1人</td> </tr> </table> <p>(技術以外の教科は、国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、家庭及び英語です。)</p>	技術 2人	技術以外の教科 1人
技術 2人	技術以外の教科 1人		
出願要件	<ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校の農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報、福祉、体育、音楽及び美術に関する学科・課程（総合学科を含む）を平成29年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者 2. 小学校及び中学校教育に対する熱意を有し、教員としての適性があり、学習成績の概評がA段階に属し、出身高等学校長が責任を持って推薦できる者 3. 出願時に選択した教科の教育に対する熱意を有する者 4. 合格した場合は入学することを確約できる者 5. 入学後は、小中一貫教育コース中学校主免専攻において出願時に選択した教科を専修とすることを確約できる者 <p>※高等学校には中等教育学校、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。</p>		
選抜方法等	<p>大学入試センター試験及び個別学力検査を免除し、面接、小論文及び出願書類（推薦書、調査書及び志望理由書）の結果を総合して選抜します。</p> <p>なお、面接には高等学校で学習した内容及び出願時に選択した教科についての基礎的な口頭試問を含みます。</p>		
出願期間	平成30年11月2日（金）～11月6日（火）		
選抜期日	平成30年11月20日（火）		
合格発表日	平成30年12月7日（金）		
その他の	<p>推薦人員については、以下の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術 各高等学校からの制限はありません。 ・技術以外の教科 技術を除く全教科をあわせて、各高等学校から2人以内とします。 		

区分	センター試験を課さない（宮崎県教員希望枠）
実施学部・学科等名	教育学部 学校教育課程 教職実践基礎コース
募集人員	5人
出願要件	<p>1. 高等学校を平成29年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>2. 小学校教育に対する熱意を有し、教員としての適性があり、学習成績の概評がA段階に属し、出身高等学校長が責任を持って推薦できる者</p> <p>3. 卒業後は、本学大学院教育学研究科に進学することを志望し、宮崎県の小学校の教員となることを希望している者</p> <p>4. 合格した場合は入学を確約できる者</p> <p>※高等学校には中等教育学校、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。</p>
選抜方法等	大学入試センター試験及び個別学力検査を免除し、面接、小論文及び出願書類（推薦書、調査書及び志望理由書）の結果を総合して選抜します。
出願期間	平成30年11月2日（金）～11月6日（火）
選抜期日	平成30年11月20日（火） ※受験者数によっては、長時間にわたることもあります。
合格発表日	平成30年12月7日（金）
その他の	推薦人員は、各高等学校から2人以内とします。

区分	センター試験を課す
実施学部・学科等名	教育学部 学校教育課程 発達支援教育コース 子ども理解専攻
募集人員	3人
出願要件	<p>1. 高等学校を平成29年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者 2. 小学校教育及び幼稚園教育に対する熱意を有し、教員としての適性があり、学習成績全体の評定平均値が4.0以上で、出身高等学校長が責任を持って推薦できる者 3. 合格した場合は入学することを確約できる者</p> <p>※高等学校には中等教育学校、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。</p>
選抜方法等	<p>大学入試センター試験の成績、面接及び出願書類（推薦書、調査書及び志望理由書）の結果を総合して選抜します。</p> <p>○ 大学入試センター試験の利用教科・科目名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国（国語） ・数（数Ⅰ、数Ⅱ・数Aから1）と （数Ⅱ、数Ⅲ・数B、簿、情報から1）の2 ・地歴・公民（世A、世B、日A、日B、 地理A、地理B、現社、 倫、政経、「倫・政経」） から1又は2） ・理（物、化、生、地学、（物基、化基、生基、地基から2）から1又は2） ・外（英（リスニングを含む）、独、仏、中、韓から1） <p>[5教科7科目、5教科8科目、6教科7科目又は6教科8科目]</p> <p>(注☆) 次の①②③④よりいずれか選択</p> <p>①地歴・公民から2科目と理科の基礎を付した科目2科目。 ②地歴・公民から2科目と理科の基礎を付していない科目1科目。 ③地歴・公民から1科目と理科の基礎を付した科目2科目と基礎を付していない科目1科目 (同一名称科目（物基と物、化基と化、生基と生、地基と地学）の選択は不可)。 ④地歴・公民から1科目と理科の基礎を付していない科目2科目</p> <p>※指定した教科・科目（第1解答科目の指定を含む）を受験していないことが判明した場合、合否判定の対象とはなりません。</p> <p>※大学入試センター試験については、22ページの注意事項（教育学部）を必ず読んでください。</p> <p>※大学入試センター試験の成績は、平成31年度のものに限り利用します。</p>
出願期間	平成30年12月17日（月）～12月19日（水）
選抜期日	平成31年1月25日（金） ※受験者数によっては、長時間にわたることもあります。
合格発表日	平成31年2月12日（火）
その他の	推薦人員は、各高等学校から2人以内とします。

区分	センター試験を課さない
実施学部・学科等名	教育学部 学校教育課程 発達支援教育コース 特別支援教育専攻
募集人員	3人
出願要件	<p>1. 高等学校を平成29年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>2. 特別支援教育に対する熱意を有し、教員としての適性があり、学習成績の概評がA段階に属し、出身高等学校長が責任を持って推薦できる者</p> <p>3. 合格した場合は入学することを確約できる者</p> <p>※高等学校には中等教育学校、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。</p>
選抜方法等	大学入試センター試験及び個別学力検査を免除し、面接、小論文及び出願書類（推薦書及び調査書）の結果を総合して選抜します。
出願期間	平成30年11月2日（金）～11月6日（火）
選抜期日	平成30年11月20日（火） ※受験者数によっては、長時間にわたることもあります。
合格発表日	平成30年12月7日（金）
その他の	推薦人員は、各高等学校から2人以内とします。

区分	センター試験を課す				
実施学部・学科等名	医学部				
	医学科				
募集人員	一般枠	地域枠	地域特別枠		
	20人 (宮崎県を含めた全国の高等学校を卒業見込みの者)	10人 (宮崎県内の高等学校を卒業見込みの者で、宮崎県の推薦のある者)	10人 (宮崎県内の高等学校を卒業又は卒業見込みの者、もしくは宮崎県外の高等学校を卒業見込みの者で、宮崎県の推薦のある者)		
出願要件	<p>1. 高等学校を平成31年3月に卒業見込みの者 ただし、地域特別枠においては、宮崎県内の高等学校を平成30年3月卒業の者又は平成31年3月に卒業見込みの者、もしくは宮崎県外の高等学校を平成31年3月に卒業見込みの者で、宮崎県内の小学校及び中学校のいずれかを卒業した者</p> <p>2. 高等学校における学習成績が優秀で、調査書の学習成績概評がA段階に属し、医師として活躍し得る能力・適性を有する者（Ⓐに該当する者については、調査書にⒶと標示してください。）で、出身高等学校長が責任を持って推薦できる者</p> <p>3. 地域枠、地域特別枠においては、宮崎県の地域医療に従事する者</p> <p>4. 地域特別枠においては、「宮崎県医師修学資金」の貸与候補者としてふさわしい者</p> <p>5. 合格した場合は入学することを確約できる者</p> <p>※高等学校には中等教育学校、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。</p>				
選抜方法等	一般枠	地域枠・地域特別枠			
	<p>高等学校長の推薦書・調査書及び自己推薦書による書類審査、面接、大学入試センター試験の成績を総合して合格者を決定します。なお、面接に際しては、筆記による面接資料の作成を課すことがあります。</p> <p>（第1次選考） 宮崎県からの推薦を得た者（第1次選考合格者）を第2次選考の対象者とします。 （第2次選考） 面接を行い、第1次選考結果及び大学入試センター試験の成績を総合して合格者を決定します。なお、面接に際しては、筆記による面接資料の作成を課すことがあります。</p>				
	<p>○ 大学入試センター試験の利用教科・科目名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国（国語） ・地歴・公民（世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、現社、倫、政経、「倫・政経」）から1 ・数（数Ⅰ・数A）と（数Ⅱ・数B、簿、情報から1）の2 ・理（物、化、生）から2 ・外（英（リスニング）を含む） <p>[5教科7科目]</p> <p>※指定した教科・科目（第1解答科目の指定を含む）を受験していないことが判明した場合、合否判定の対象とはなりません。</p> <p>※大学入試センター試験については、23ページの注意事項（医学部）を必ず読んでください。</p> <p>※大学入試センター試験の成績は、平成31年度のものに限り利用します。</p>				
出願期間	平成30年12月3日（月）～12月5日（水）				
選抜期日	平成30年12月26日（水）※				
合格発表日	平成31年2月12日（火）				
その他の	(一般枠) 推薦人員は、各高等学校から2人以内とします。	(地域枠・地域特別枠) 推薦人員については、各高等学校からの制限はありません。			

※地域枠・地域特別枠は第2次選考日です。

区分	センター試験を課さない
実施学部・学科等名	医 学 部 看 護 学 科
募集人員	15人
出願要件	<p>1. 高等学校を平成31年3月に卒業見込みの者</p> <p>2. 高等学校における学習成績が優秀で、調査書の学習成績概評がA段階に属し、看護師・保健師として活躍し得る能力・適性を有する者（Ⓐに該当する者については、調査書にⒶと標示してください。）で、出身高等学校長が責任を持って推薦できる者</p> <p>3. 合格した場合は入学することを確約できる者</p> <p>※高等学校には中等教育学校、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。</p>
選抜方法等	大学入試センター試験及び個別学力検査を免除し、高等学校長の推薦書・調査書による書類審査、面接、小論文を総合して合格者を決定します。
出願期間	平成30年11月2日（金）～11月6日（火）
選抜期日	平成30年11月27日（火）
合格発表日	平成30年12月7日（金）
その他の	推薦人員は、各高等学校から2人以内とします。

区分	センター試験を課さない
実施学部・学科等名	<p style="text-align: center;">農 学 部</p> <p style="text-align: center;">植 物 生 産 環 境 科 学 科</p>
募集人員	10人
出願要件	<p>1. 高等学校を平成30年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>2. 学習成績概評がA段階に属する人のうち人物・能力・素質・適性等が特に優秀で出身高等学校長が責任を持って推薦できる者</p> <p>3. 合格した場合は入学することを確約できる者</p> <p>※高等学校には中等教育学校、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。</p>
選抜方法等	<p>大学入試センター試験及び個別学力検査を免除し、面接及び出願書類（調査書、推薦書及び志望理由書）の結果を総合して選抜します。</p> <p>なお、面接には高等学校等で学習した内容についての基礎的な口頭試問を含みます。</p>
出願期間	平成30年11月2日（金）～11月6日（火）
選抜期日	<p>平成30年11月20日（火）及び11月21日（水）</p> <p>※ただし、受験者数によっては、11月20日（火）の1日で終了する場合もあります。</p>
合格発表日	平成30年12月7日（金）
その他の	<p>1. 推薦人員は、各高等学校から2人以内とします。</p> <p>2. 上記出願要件に疑問がある場合は、農学部教務・学生支援係に照会してください。（出願期間以前でも可）</p> <p>照会先：〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地 宮崎大学農学部教務・学生支援係 電話（0985）58-3834</p>

区分	センター試験を課さない
実施学部・学科等名	<p style="text-align: center;">農 学 部</p> <p style="text-align: center;">森 林 緑 地 環 境 科 学 科</p>
募集人員	10人
出願要件	<p>1. 高等学校の普通科、総合学科、農林業及び工業（情報系、土木系）に関連のある学科を平成30年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>2. 学習成績概評がA段階に属する人のうち人物・能力・素質・適性等が特に優秀で出身高等学校長が責任を持って推薦できる者</p> <p>3. 合格した場合は入学することを確約できる者</p> <p>※高等学校には中等教育学校、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。</p>
選抜方法等	<p>大学入試センター試験及び個別学力検査を免除し、面接及び出願書類（調査書、推薦書及び志望理由書）の結果を総合して選抜します。</p> <p>なお、面接には高等学校等で学習した内容についての基礎的な口頭試問を含みます。</p>
出願期間	平成30年11月2日（金）～11月6日（火）
選抜期日	平成30年11月20日（火）及び11月21日（水） ※ただし、受験者数によっては、11月20日（火）の1日で終了する場合もあります。
合格発表日	平成30年12月7日（金）
その他の	<p>1. 推薦人員は、各高等学校の対象となる学科から2人以内とします。</p> <p>2. 上記出願要件に疑問がある場合は、志願者の履修課程表を添えて文書で農学部教務・学生支援係に照会してください。（出願期間以前でも可）</p> <p>照会先：〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地 宮崎大学農学部教務・学生支援係 電話（0985）58-3834</p>

区分	センター試験を課さない
実施学部・学科等名	農 学 部 応用生物学科
募集人員	11人
出願要件	<p>1. 高等学校の普通科、総合学科、農林水産業（食品関係も含む）及び工業（生物工学系）に関連のある学科を平成29年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>2. 学習成績概評がA段階で、化学と生物に強い興味を持ち、かつ、人物・能力・素質・適性等について出身高等学校長が責任を持って推薦できる者</p> <p>3. 合格した場合は入学することを確約できる者</p> <p>※高等学校には中等教育学校、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。</p>
選抜方法等	<p>大学入試センター試験及び個別学力検査を免除し、面接及び出願書類（調査書、推薦書及び志望理由書）の結果を総合して選抜します。</p> <p>なお、面接を行う前に試問内容を提示し、面接でそれに関する口頭試問を行います。</p>
出願期間	平成30年11月2日（金）～11月6日（火）
選抜期日	平成30年11月20日（火）及び11月21日（水） ※ただし、受験者数によっては、11月20日（火）の1日で終了する場合もあります。
合格発表日	平成30年12月7日（金）
その他の	<p>1. 推薦人員については、各高等学校からの制限はありません。</p> <p>2. 上記出願要件に疑問がある場合は、志願者の履修課程表を添えて文書で農学部教務・学生支援係に照会してください。（出願期間以前でも可）</p> <p>照会先：〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地 宮崎大学農学部教務・学生支援係 電話（0985）58-3834</p>

区分	センター試験を課さない
実施学部・学科等名	農 学 部 海洋生物環境学科
募集人員	4人
出願要件	<p>1. 高等学校を平成30年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>2. 学習成績概評がA段階で、海洋生物に強い興味を持ち、かつ、人物・資質・適性に優れ、出身高等学校長が責任を持って推薦できる者</p> <p>3. 合格した場合は入学することを確約できる者</p> <p>※高等学校には中等教育学校、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。</p>
選抜方法等	<p>大学入試センター試験及び個別学力検査を免除し、面接及び出願書類（調査書、推薦書及び志望理由書）の結果を総合して選抜します。</p> <p>なお、面接には高等学校等で学習した内容についての基礎的な口頭試問を含みます。</p>
出願期間	平成30年11月2日（金）～11月6日（火）
選抜期日	平成30年11月20日（火）及び11月21日（水） ※ただし、受験者数によっては、11月20日（火）の1日で終了する場合もあります。
合格発表日	平成30年12月7日（金）
その他の	<p>1. 推薦人員は、各高等学校から2人以内とします。</p> <p>2. 上記出願要件に疑問がある場合は、農学部教務・学生支援係に照会してください。（出願期間以前でも可）</p> <p>照会先：〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地 宮崎大学農学部教務・学生支援係 電話（0985）58-3834</p>

区分	センター試験を課さない
実施学部・学科等名	<p style="text-align: center;">農 学 部</p> <p style="text-align: center;">畜 産 草 地 科 学 科</p>
募集人員	10人
出願要件	<p>1. 高等学校を平成30年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>2. 学習成績概評がA段階に属する人のうち生物学に強い興味を持ち、かつ、人物・能力・素質・適性等について出身高等学校長が責任を持って推薦できる者</p> <p>3. 合格した場合は入学することを確約できる者</p> <p>※高等学校には中等教育学校、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。</p>
選抜方法等	<p>大学入試センター試験及び個別学力検査を免除し、面接及び出願書類（調査書、推薦書及び志望理由書）の結果を総合して選抜します。</p> <p>なお、面接には高等学校等で学習した内容についての基礎的な口頭試問を含みます。</p>
出願期間	平成30年11月2日（金）～11月6日（火）
選抜期日	平成30年11月20日（火）及び11月21日（水） ※ただし、受験者数によっては、11月20日（火）の1日で終了する場合もあります。
合格発表日	平成30年12月7日（金）
その他の	<p>1. 推薦人員は、下記のとおりとします。</p> <p>(1) 「農業に関連のある学科（農業に関連のある科目を25単位以上履修する総合学科を含む）」は、各学科から2人以内とします。</p> <p>(2) 「農業に関連のない学科（農業に関連のある科目を25単位以上履修しない総合学科を含む）」は、これらの学科全体の中から1人とします。</p> <p>2. 上記出願要件に疑問がある場合は、志願者の履修課程表を添えて文書で農学部教務・学生支援係に照会してください。（出願期間以前でも可）</p> <p>照会先：〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地 宮崎大学農学部教務・学生支援係 電話（0985）58-3834</p>

区分	センター試験を課さない	
実施学部・学科等名	地域資源創成学部	
	地域資源創成学科	
募集人員	10名 (普通科あるいはこれに準ずる学科を卒業又は卒業見込みの者)	5名 (職業教育を主とする専門学科又は総合学科を卒業又は卒業見込みの者)
出願要件	<p>1. 高等学校普通科(あるいはこれに準ずる学科)を平成29年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>2. 学習成績概評がA段階に属する者うち人物・能力・素質・適性等が特に優秀で、出身高等学校長が責任を持って推薦できる者</p> <p>3. 合格した場合は入学することを確約できる者</p>	<p>1. 高等学校等の職業教育を主とする専門学科又は総合学科を平成29年4月から平成31年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>2. 高等学校等の各学科・課程等での最終年次における成績が上位10%以内の者うち人物・能力・素質・適性等が特に優秀で、出身高等学校長が責任を持って推薦できる者</p> <p>3. 合格した場合は入学することを確約できる者</p>
	<p>※高等学校には中等教育学校、特別支援学校の高等部、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。</p>	
選抜方法等	大学入試センター試験及び個別学力検査を免除し、小論文、面接及び出願書類(調査書、推薦書、志望理由書、資格・検定試験等の成績、各種大会等での成績)の結果を総合して選抜します。	
出願期間	平成30年11月2日(金) ~ 11月6日(火)	
選抜期日	平成30年11月23日(金) 及び 11月24日(土) ※ただし、受験者数によっては、11月23日(金)の1日で終了する場合もあります。	
合格発表日	平成30年12月7日(金)	
その他の	<p>1. 推薦人員は、以下のとおりとします。</p> <p>(1) 「普通科あるいはこれに準ずる学科」は、各高等学校等から2人以内</p> <p>(2) 「職業教育を主とする専門学科又は総合学科」は、各高等学校等から2人以内</p> <p>2. 上記出願要件に疑問がある場合は、志願者の履修課程表を添えて文書で地域資源創成学部教務・学生支援係に照会してください。(出願期間以前でも可) 照会先: 〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地 宮崎大学地域資源創成学部教務・学生支援係 電話(0985)58-7847</p>	